



千葉労働動員

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(動力車会館)

電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 千葉 (22) 7207 番

92.3.30 No. 3564

立ち戻り4波第二

強制配転「塩づけ」攻撃粉碎！ 原職奪還！営業から反転攻勢へ

四・一スト戦術！

一、営業関係に従事する組合員の指名ストライキ
一九九二年四月一日、一四時二〇分より二三時四〇分までで指定した時間

二、休日労働および時間外労働については、営業関係に従事する全組合員を対象に一切行わない！

三、組合日事務所への通行妨害、職場からの排除、警察権力の導入、組織破壊行為等、不当労働行為およびスト妨害行為があった場合は戦術を拡大する。

戦術拡大については、対象者拡大時間拡大（スト時間の繰り上げ繰り下げ）を含む。

二・二第一波、三・二五第二波の闘いを引き継ぎ、われわれ動力車労働組合は営業関係から第三波四・一ストライキに立つ！

闘いの目標は、①、一九九二年四月一日以降の新賃金」に関し大幅賃上げ獲得・労働条件の確立、②、清算事業団労働者の原職奪還、③、強制配転者の原職復帰・運転士資格保有者の早期登用を中心課題としている。

とりわけ四・一ストは、営業関係（駅・売店・直営店）の強制配転者が対象となっているように、自らの力で「JR体制」

によってかけられた組織破壊「強制配転」塩づけ」攻撃をその根底から覆す闘いである。

雪崩をうって崩壊する「JR体制」のタガがはずれようとしているこの時こそ、反転攻勢の絶好のチャンスであり、闘いの一つ一つがトドメを突きつけるものなのだ。

営業に配転されたこの年月の怒り・苦しみを結集し、まなじりをけつしてストライキへ決起しよう！

勝利の展望がここにある。

四・一解雇撤回

動力千葉総決起集会

一、日時 九二年四月一日(水)一八時

二、場所 千葉市民会館
地下小ホール

根こそぎ全力で
結集しよう！